

**世界初のオリジナル製法※1で、日本唯一のUSDAオーガニック認証を取得する
注目のCBD ※3原料「H2Oアイソレート」
コロラド州立大学MMA研究所の検査にて従来の2000分の1のTHC最低値を
実証することに成功！**



CBD原料ブランドMIGOTO(代表：鳥井 愛子)の日本総代理店、Star50合同会社(Star50,LLC)(本社：東京都港区、代表：新谷 友紀)が輸入販売する「H2Oアイソレート」がコロラド州立大学MMA研究所の成分分析検査において、THC※2の検出限界 (LOD) が日本国内のCBD原料にて、最小値の0.04ppmにて未検出 (ND) を実証したことをお知らせいたします。

近年、健康的意識が高い方を中心に、次世代の原料として注目されているCBD※3ですが、MIGOTOの「H2Oアイソレート」は世界初の製法で溶媒を使用せず、水のみでCBD※3を抽出することに成功。溶媒を使用しない独自の技術、そして栽培する農場での無農薬栽培はもちろんのこと、製造所・製造工程のすべてにおいてオーガニックである条件を満たしており、CBD※3原料において国内で唯一※4、米国農務省によるオーガニック認証のUSDAを取得しております。

「H2Oアイソレート」はその品質の高さや低価格化の実現により、化粧品から食品、サプリメントなど幅広いカテゴリの業界でご好評をいただいております。

今回、「H2Oアイソレート」の安心安全な品質をさらに皆様にご覧いただくために、新たにコロラド州立大学MMA研究所にてTHC※2の検出限界 (LOD) の成分分析検査を実施いたしました。

※1 特許出願中。自社によるインターネット検索を使用した調査 ※2 テトラヒドロカンナビノールの略称で、精神活性物質

※3 カンナビジオールの略称で、麻などの植物から抽出される植物由来成分 ※4 自社によるインターネット検索を使用した調査 ※5 自社によるインターネット検索を使用した調査

<「H2Oアイソレート」の検出限界 (LOD) 成分分析結果に関して>

今回、コロラド州MMA研究所におけるTHC※2の検出限界 (LOD) 成分分析検査結果に関して、日本国内のCBD※3原料にて、最小値0.04ppmにて未検出 (ND) を実証いたしました。従来、国内で流通しているCBD※3原料の検出限界 (LOD) は20ppm～30ppmが標準とされており、「H2Oアイソレート」は従来製品の2000分の1まで抑えることに成功しております。THC※2が違法成分である日本において、検出限界 (LOD) の数値は低ければ低いほど安心材料の一つと言えます。

今回、この驚異的な数値での未検出は、現在特許を出願中の、溶媒を使用せず、水だけを使用してCBD※3を抽出する世界初のオリジナル製法だからこそ実現できたといえます。

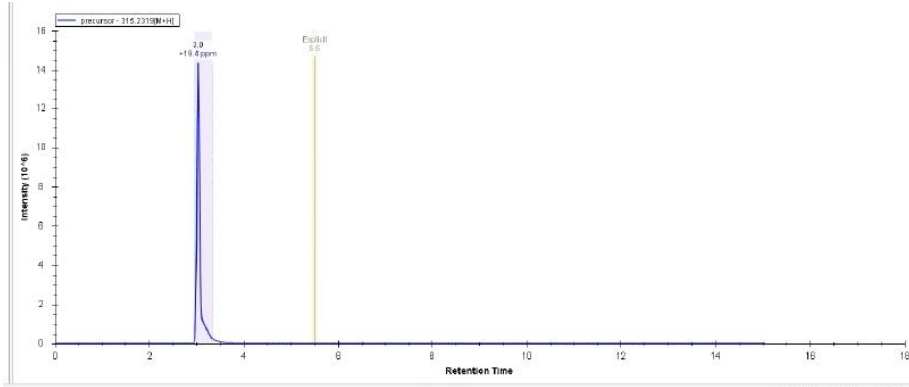
<コロラド州立大学 報告書>



LCMS(液体クロマトグラフィー-質量分析)という機械を使って、LOD値を極限まで下げ、どの様な標準規格でどの様にテストされたのか解説されています。

MIGOTO

<THCの予想保持時間を黄色で強調表示したCBDサンプルクロマトグラム>



ARC-MMAのBrukerMaXisUPLC-QTOFMSシステムに対して、検出制限40ng/mLが設定されています。「H2Oアイソレート」のTHCが設定された検出限界である40ng/mLで未検出である事が確認出来ました。

～「H2Oアイソレート」の開発者Zach White氏と 早稲田大学理工学術院国際理工学センター野崎千尋准教授との対談動画～

「H2Oアイソレート」の産みの親でもあるZach White氏と早稲田大学理工学術院国際理工学センター（理工学術院）の野崎千尋准教授で実施した対談でも「H2Oアイソレート」の安全性や、なぜ検出値を従来製品の2000分の1まで抑えることができたのかなどお話をさせていただきました。

【世界初のカンナビノイド抽出方法！H2Oアイソレート開発者と早稲田大学准教授が対談！】
<https://youtu.be/jMJzstMnm08>



開発者Zach White氏

< Zach White氏 プロフィール >

H2O CBDアイソレートの開発者。
テキサス大学にて博士号を取得し、卒業後はヘンプ業界へ。
多くの化学者たちは薬学の道へ進むものの、彼は、現在急上昇しているヘンプ業界の道へと進んでいく。
植物の特徴を学ぶために、ヘンプ栽培にも携わり、ヘンプを自然な角度からも学んでいき、後に、ヘンプからの抽出物について化学者の視線から開拓していくことになる。
CBDアイソレートを製造しているファクトリーで働いてみるが、ペンタンやエタノールという従業員にとっても爆発の危険性がある物質を使うことに疑問を持ち、もっと他に安全で、かつ人体にも安心な原料を作れないかと模索を始める。
オーガニックのエタノールを使用したCBDアイソレートを製造することにアメリカで初めて成功し、アメリカUSDAオーガニック認証を取得。
その後、さらに研究を重ね、昨年、最初から最後まで工程をすべて水のみ（H2O）でCBDそしてCBGアイソレートを製造することに成功し、世界で唯一のH2O製造者が誕生した。
MIGOTOは現在独占契約を結び、日本に入れられる唯一のUSDA CBD原料としてザックと親交を深めている。



MIGOTO

<開発者Zach White氏から日本に向けてメッセージ>

日本のみなさんへ こんにちは私の名前はザックホワイトです。
私は化学者であり、H2O CBD/CBGアイソレートの発明者です。先日、コロラド大学の研究所から、私のH2OアイソレートのTHCレベルが、40PPB (0.04PPM) 未満であるということが証明され、皆様に発表できることをとてもうれしく思います。これはCBD業界で非常に大きなニュースであり、Aikoと一緒にこの素晴らしい原料を日本へ送ることが出来て非常に光栄に思います。この結果が、THCレベルを懸念している日本の企業にとって大きなインセンティブになることを願っています。SAFEで、PUREで、サステナブルであり、そしてもちろんアメリカUSDAオーガニック認定を取得しているこのH2Oアイソレート、沢山の日本の方たちに、この私たちの優れた製品を試していただける機会が出来るのが私のミッションです。Thank you

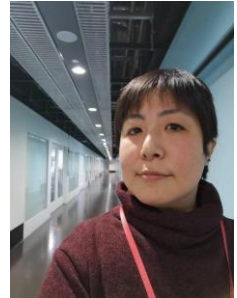
<野崎千尋氏 プロフィール>

早稲田大学 理工学術院 国際理工学センター
理工学術院総合研究所 兼任研究員 准教授

『カンナビノイドはどういった痛み・炎症をどのように調節するのか?』特に

①内因性カンナビノイドが偏頭痛や薬物乱用頭痛の特徴的な性差を含む病態調節にどの様に寄与するか(DFG:Eigene Stelle Grantによる助成)

②カンナビノイドCB2受容体の二面性: CB2活性は様々な神経障害による神経炎症を促進するか抑制するか(BONFOR Grant及び帰国発展研究による助成)をテーマに研究を続ける。様々な神経炎症を伴う慢性疾患に対する新たな治療ターゲットとしてカンナビノイド系の関与を掘り下げる事を目標に研究を重ねている。



ブランド説明

CBD原料ブランド MIGOTOとは

CBD原料ブランド「MIGOTO」はStar50合同会社(Star50, LLC)を通して、厚生労働省の大麻非該当性の確認を受けたものを正規輸入しています。代表の鳥井が農場から製造工程、輸出までを一貫して管理しており、THCケアの徹底はもちろん、第三者機関での検査も随時、行っております。また、NON-GMO(遺伝子組み換えでない)を徹底しており、現地で日本人が管理、監修も行っているからこそ出来る、安心・安全が魅力的な特徴の一つです。更に、米国ヘンプ産業の業界内屈指のケミスト達が監修する、高品質なCBD原料をお届けしており、様々なCBDメーカー様より好評を得ています。近年、流行の兆しがあるマイナーカンナビノイドについても、米国サプライヤーに幅広いコネクションがあり、ご要望に合わせて調達可能です。

公式ホームページ

<https://cbd-migoto.jp/>

インスタグラム: https://www.instagram.com/cbd_migoto/

様々なCBDに関連する投稿をInstagramからおこなっています

鳥井愛子ストーリー: <http://cbd-migoto.jp/story/>

<代表 鳥井 愛子>



カリフォルニア在住の日本人CBD開発デザイナー。日本生まれ、横浜育ち。
単身で20代後半に渡米し、CBDがまだ日本で普及されてなかった時、父の死を経験したことを期にCBD関連についての翻訳の仕事に関わったことがキッカケとなり、独自でCBDについての研究を重ね、製品開発者たちのもとで開発及び販売のキャリアを積み、2021年に初めて自身で現地のエキスパートと手を組むことでCBDブランド“MIGOTO”を立ち上げる。

H2Oアイソレートとは

これまでのCBD原料の抽出方法は、CO2超臨界抽出、もしくはエタノール抽出のどちらかが主流でした。H2Oアイソレートはそのどちらでもなく、抽出すらH2O(水)で行っています。その後の全ての工程においても溶媒を全く使用せず、H2O(水)のみで製造していますのでCBDを含有した食品にも安心してご利用頂けます。

これまでのCBDアイソレートは、結晶化の際に利用する溶媒(主にペンタン)の使用が壁となり、USDAオーガニック認証を取得する事ができませんでした。H2Oアイソレートは、溶媒にペンタンを使用しない技術により、USDAオーガニック認証を取得する事に成功。アメリカとの独占契約により、日本随一のUSDAオーガニック認証CBD原料となっております。

企業情報

社名 : Star50合同会社(Star50, LLC)
所在地 : 〒107-0061 東京都港区北青山2丁目9-15 三輪ビル2F
代表 : 新谷 友紀
設立 : 2021年8月
事業内容 : CBD商品の企画、製造、販売及び輸出入
会社ホームページ: <https://star50.co.jp>